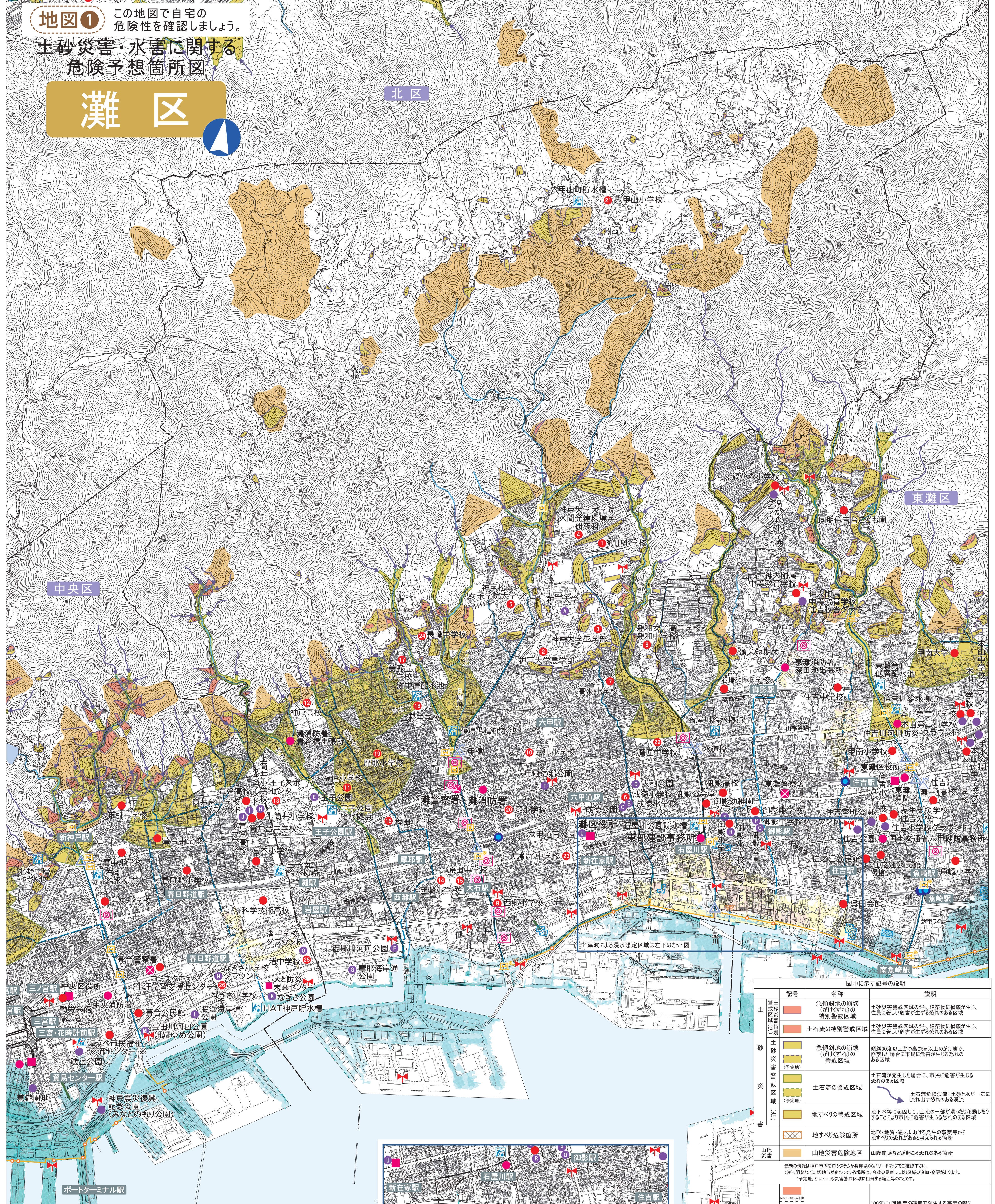


地図① この地図で自宅の危険性を確認しましょう。

土砂災害・水害に関する危険予想箇所図

灘区



記号	名称	説明
急傾斜地の崩壊(がけくずれ)の特別警戒区域	急傾斜地の崩壊(がけくずれ)の特別警戒区域	土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に重しい危害が生ずる恐れのある区域
土砂災害警戒区域	土砂災害警戒区域	土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に重しい危害が生ずる恐れのある区域
急傾斜地の崩壊(がけくずれ)の警戒区域	急傾斜地の崩壊(がけくずれ)の警戒区域	傾斜30度以上かつ高さ5m以上のがけ地で、崩壊した場合に市民に危害が生ずる恐れのある区域
土砂災害警戒区域	土砂災害警戒区域	土砂災害発生した場合に、市民に危害が生ずる恐れのある区域
土石流の警戒区域	土石流の警戒区域	土石流危険渓流、土砂と水が一気に流れ出す恐れのある渓流
地すべりの警戒区域	地すべりの警戒区域	地下水等に起因して、土地の一部が滑り移動したりすることにより市民に危害が生ずる恐れのある区域
地すべり危険箇所	地すべり危険箇所	地形・地質・過去における発生の事実等から地すべりの恐れがあると考えられる箇所
山地災害危険地区	山地災害危険地区	山腹崩壊などが起こる恐れのある箇所

記号	名称	説明
急傾斜地の崩壊(がけくずれ)の特別警戒区域	急傾斜地の崩壊(がけくずれ)の特別警戒区域	土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に重しい危害が生ずる恐れのある区域
土砂災害警戒区域	土砂災害警戒区域	土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に重しい危害が生ずる恐れのある区域
急傾斜地の崩壊(がけくずれ)の警戒区域	急傾斜地の崩壊(がけくずれ)の警戒区域	傾斜30度以上かつ高さ5m以上のがけ地で、崩壊した場合に市民に危害が生ずる恐れのある区域
土砂災害警戒区域	土砂災害警戒区域	土砂災害発生した場合に、市民に危害が生ずる恐れのある区域
土石流の警戒区域	土石流の警戒区域	土石流危険渓流、土砂と水が一気に流れ出す恐れのある渓流
地すべりの警戒区域	地すべりの警戒区域	地下水等に起因して、土地の一部が滑り移動したりすることにより市民に危害が生ずる恐れのある区域
地すべり危険箇所	地すべり危険箇所	地形・地質・過去における発生の事実等から地すべりの恐れがあると考えられる箇所
山地災害危険地区	山地災害危険地区	山腹崩壊などが起こる恐れのある箇所

災害が発生した時や緊急時の連絡先

消防	TEL: 119	FAX: 392-1119
警察	TEL: 110	FAX: 382-0110
灘区役所総務課	TEL: 843-7001(代)	FAX: 843-7011
東部建設事務所(道路、側溝、公園に関すること)	TEL: 854-2191	FAX: 854-2198
東部センター(水道に関すること)	TEL: 451-2020	FAX: 413-1300
東水環境センター(下水道処理場に関すること)	TEL: 451-0456	FAX: 453-6328

平常時のお問い合わせ先

土砂災害・山地災害について	TEL: 595-6357	FAX: 595-6349
神戸市建設局防災課	TEL: 737-2157	FAX: 735-4059
河川(二級河川)について	TEL: 595-6371	FAX: 595-6369
河川(その他の河川)について	TEL: 322-6236	FAX: 322-6031
南海トラフ地震と津波について	TEL: 595-6326	FAX: 595-6330
高潮、防潮施設について	TEL: 333-3330	FAX: 333-3314

洪水・津波の最新の浸水想定区域図は下記を参照ください。
 兵庫県CGハザードマップ
<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/>

想定最大規模降雨に基づく新たな洪水浸水想定区域の指定が、兵庫県より順次行われています。
 最新の情報は、「兵庫県総合治水課ホームページ」をご確認ください。
<http://web.pref.hyogo.lg.jp/ks13/page.html>

また、指定された河川については、区役所や建設事務所に閲覧可能な図面を設置しています。
 設置状況につきましては、神戸市河川課ホームページをご確認ください。
<https://www.city.kobe.lg.jp/a43553/kurashi/machizukuri/river/news.html>

図中に示す記号の説明

記号	名称	説明
●	屋内の緊急避難場所	洪水、土砂災害、津波といった災害時に緊急的に避難する屋内施設(学校施設など)。
○	屋外の緊急避難場所	洪水、土砂災害、津波といった災害時に緊急的に避難する屋外空間(広い公園など)。
→	防災行政無線	避難勧告や避難指示(緊急)を放送。
▲	貯水機能のある災害時給水拠点	災害発生時に飲み水が確保され、緊急給水できる場所。
○	道路冠水危険箇所(アンダーパス)	周辺地盤より道路の高さが局所的に低く、局地的な大雨により冠水する恐れのある箇所。

河川

100年1/100程度の確率で発生する豪雨の際に、二級河川からあふれた水により、浸水することが想定される区域	河川	河川の映像を、パソコンや携帯電話にネット配信。
河川	河川モニタリングカメラ(回転型)	河川の映像を、パソコンや携帯電話にネット配信。
増水警報システム(回転型)	増水警報システム(回転型)	大雨・洪水注意警報や警報時に回るLEDランプ。
量水標	量水標	河川の水位を観測するもの。
水位観測所	水位観測所	河川の水位を、パソコンや携帯電話で確認可能。
電光掲示板	電光掲示板	大雨・洪水注意警報および警報に連動する電光掲示板。
雨水管	内水はん濫による浸水想定区域	100年1/100程度の確率で発生する豪雨の際に、下水道(雨水管)や側溝の排水能力を超え、内水はん濫により浸水することが想定される区域
地下施設	過去にあふれた箇所	過去10年間にあふれた雨水管
津波に備える範囲	津波による浸水想定区域	【津波被害と浸水との関係】 【参考】国土交通省防災センター資料、内閣府報告資料より (20m)木造建築物の全壊確率 (1.0m)巻き込まれると、ほとんどの人が亡くなる (0.5m)車の流出が始まる (0.3m)木造建築物の半壊以上が急激に増える (0.3m)人は動くことができなくなる
防潮施設	防潮堤	高潮による浸水を防ぐ防潮施設。
	防潮扉	
	水門	